

## 第22回核データ・グループ会合議事録

と き：昭和43年12月12日(木) 13.30~17.30

ところ：原研 東海研 第2会議室

出席者：中島(龍)、中島(豊)、更田、中村、五十嵐、西村、河原崎、八谷、  
浅見(明)

議 長：更田、書記：浅見(明)

### 議 事

#### 1. 前回議事録に關聯すること。

##### ① 訂 正

- p 2 (下から2行目)「シザースからデータを取りよせている」を「CINDAで文献をしらべている」とする。

##### ② 進行状況その他

- 人事について。松延さん、若林さんの件で事務長に手続きを依頼する。なおCINDAの希望が中村さん八谷さんよりあった。
- 「収集作業の進行状況」(中島 龍)  
「穴うめ」の依頼は個々にするが協力して欲しい。オーサー・インデックスの用紙をつくったらという「大野さん提案」の件は具体的には未だ検討されていない。Computer Index は前回分のパンチが出来たところでチェックは前々回分と共に進行。河原崎さんに協力を依頼。
- Carbon の Evaluation について(西村)  
未だ投稿していない。

#### 2. 中性子断面積研究会(西村)

- 期 日 来年2月13日~14日
- (a) ワシントン会議の紹介・現状及び問題点、  
(b)  $\alpha$ の問題点、 以上の二点を研究会の課題とする。
- 炉定数の立場から、 $\alpha$ の測定値の順位づけのようなことまで測定者側の講演に含めてほしいとの希望が出された。講師にその希望を伝えるが現状では難しそうである。

### 3. 計算関係報告

- STEVE I の改造について本日 IBM と話合う (八谷)
- (n,  $\gamma$ ), STAF は伊藤忠と今週中に契約予定 (八谷)
- 予算契約高は 720 万に近づいており、残っているものは早くして欲しい。(五十嵐)

### 4. サブグループ報告

#### ① (n, $\gamma$ ) (西村)

- 核種 Cr, Fe, Ni, Mo 及びそれぞれのアイソトープ
- 数値を SCISRS に請求している。文献はデータシートで調べている。
- 始めの段階として、データシートに基きグラフのスケールを写真で拡大して数値をよむ等して統一して一つの図を求める。
- 最終のアウトプットについて (中村)

二つの方法(1)ばらつくデータをそのまま出す。(2)一つの recommended curve にまとめるについては、(1)の場合、炉定数グループで一本のカーブにまとめるのは難しく、(2)が核データグループで出されることが望ましい。核データグループとしてこういった問題に対する方針をはっきりさせるべきである。

この問題で討論されたが「44年度計画」の討論に持込された。

#### ② COMFORD (更田)

- デックをサブグループの各人に配布した。
- 計算の拡張部分の発注は今年中に行う。COMFORD 自体のレポートは早く出したいと思っている。
- COMFORD の内容のプリントアウト 回覧。

#### ③ $U^{238}$ 非断性散乱 (五十嵐)

- 進展なし。

#### ④ Mev 中性子断面積の評価 (中島 龍)

- 特別の進展なし。
- 八谷さんが S, Mg の検討をしており、神田さんと来年始めに基本的問題点等検討する。

⑤ カーボン（西村）

- 最終原稿について表現上の問題を検討。来年始めまでには投稿する。

⑥ ELIESE-2（五十嵐）

- Deuteron を含めることを現在やっている。
- 今後 polarization, parameter search をやることを目標としている。

5. 幹事会報告及び44年度計画

① 幹事会報告（五十嵐）

- 11月29日に開かれ中性子断面積研究会、CCDNからの数値データの取扱い、44年度方針、人事について話し合われた。
- 数値データ取扱いの問題というのは、データが磁気テープでくることが多く、そのよみ出し等で計算センターで代金をとりたい希望がある。データの利用等について規約を作る予定で資料をいづれ配布する。

② 44年度計画（中島 龍）

- 近いうちに拡大幹事会が開かれる。
- 炉定数グループとの関聯が討論された。

6. 帰国雑談（浅見 明）

- ハーウエルのエレクトロンリニアックグループの紹介。

以 上

7. 次 回

議長：八谷、 書記：浅見 哲